

第15次業種別審査事典 シングライセンス版 利用規約

【利用規約の適用時期等】

- (1) 本規約は、一般社団法人金融財政事情研究会（以下「研究会」）が運営・提供する『第15次業種別審査事典シングライセンス版』（以下「本サービス」）の利用について諸条件を定めたものであり、本サービスの利用を申し込み後、研究会が本サービスの利用を承認した者（以下「ユーザー」）による本サービスの利用に関する一切に適用されます。
- (2) ユーザーは、本サービス利用開始時点で本規約の内容を承諾したものとみなします。
- (3) ユーザーは本規約に同意のうえ、本規約を遵守します。

【利用期間等】

本サービスは、ユーザーが本サービスを利用したときから2030年3月31日まで使用することができます。ただし、研究会は、以下のいずれかの事由が生じた場合、ユーザーに予告なく、一時的に本サービスの提供を中断することがあります。なお、研究会は下記の各号のいずれかの事由により本サービスの提供を中断したことでユーザーに発生した損害について、一切責任を負わないものとします。

- (1) 本サービス提供用設備等の保守を行う場合
- (2) 停電、地震、洪水、津波、戦争、動乱、その他の天災事変、その他の研究会の責めに帰するべからざる事由により、本サービスの提供ができなくなった場合
- (3) 上記のほか、研究会が運用上、技術上その他の理由により本サービスの全部または一部の一時中断が必要と判断した場合

【著作権の帰属等】

本サービスにより閲覧・印刷が可能となる、『第15次業種別審査事

典』(2024年2月刊行。以下「コンテンツ」)の著作権は、研究会に帰属します。研究会は、本サービスのユーザーがコンテンツを利用する際に次の行為を行うこと、および第三者に次の行為をさせることを禁止し、これらの行為を差し止める権利、およびこれらの行為によってユーザーが得た利益相当額を請求する権利を有します。

- (1) コンテンツの内容を研究会の事前の同意なく、複製もしくはその他の方法により複製、改変、送付、公衆送信、譲渡、貸与、頒布、またはこれらの目的で使用するために保管すること
- (2) 研究会または第三者の知的財産権(著作権、意匠権、実用新案権、商標権、特許権、ノウハウが含まれるがこれに限定されない)を侵害すること

【利用停止および利用の承認の取消】

研究会はユーザーが以下の事由のいずれかに該当することが判明した場合、当該ユーザーによる本サービスの利用の停止、または利用の承認の取消を行うことがあります。

- (1) 本サービスの運営を妨げ、または研究会の信用を棄損する行為を行っていること
- (2) 本サービスの使用申込時に、虚偽の申告をしたこと
- (3) クーポンコード、ログインID、パスワード(以下「ログインID等」)を不正に使用すること
- (4) その他、研究会が不適切と判断する行為を行っていること

【本サービスの利用環境等】

- (1) ユーザーは、本サービスの利用にあたっては、研究会において動作を確認し、推奨するOS等の環境(以下「確認済動作環境」)で利用するものとします。
- (2) ユーザーは、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となるすべての機器、通信環境

を、自己の費用と責任において準備し、任意の通信サービスを經由して本サービスを利用するものとします。

- (3) 確認済動作環境下であっても、研究会は本サービスの正常な動作を保証するものではなく、通信環境の状況等により本サービスの利用ができない場合であっても、研究会は一切の責任を負うものではありません。
- (4) OS等のアップデートにより契約時の確認済動作環境に変更が生じた場合、正常な動作が継続できなくなる可能性があります。端末のOS等のアップデートについては、ユーザーの判断において実施してください。
- (5) 研究会は、事前の予告なく確認済動作環境を変更する場合があります。
- (6) 本サービスにおいて利用可能な端末、OS等が今後利用期間中に限られる可能性があることについて、ユーザーはあらかじめ同意するものとします。

【ログインID等の交付および管理責任】

- (1) 研究会は、本サービスのユーザーに対してログインID等を発行します。
- (2) ユーザーは、発行されたログインID等を第三者に譲渡もしくは貸与（複数の人員が利用することを含む）することはできません。
- (3) ユーザーは、自己のログインID等の使用および管理について一切の責任を負います。

【免責】

- (1) ユーザーは、本サービスを当該ユーザーの責任で利用するものであり、研究会は、本サービスの利用にあたり、当該ユーザーに生じたいかなる損害に関しても、一切の責任を負うものではありません。
- (2) ユーザーは、本サービスの利用に関し第三者との間で生じたいかな

る問題も当該第三者との間で処理解決するものとし、研究会は一切関与しないものとします。また、ユーザーが本サービスの利用により第三者に対して損害を与えた場合、当該ユーザーは自己の責任と負担において賠償するものとし、研究会に一切の責任と負担を負わせないものとします。

【規約の変更等】

- (1) 研究会は、ユーザーの承諾を得ることなく、追加規定を含めて、本規約の内容を変更することができるものとします。
- (2) 本規約を変更した場合は、変更後の規約に従って本サービスを提供します。本規約を変更したときは、研究会が適切と判断する方法により、ユーザーに対して通知します。